

現況の新金線の高さに比べて約1メートルくらいの高さまで計画では上がる計画になっておりまして、この補助276号線との立体交差というのは、鉄道が上に上がらないと着手できなかったということがありまして、そのままになっているということでございます。パンフレットを開いていただいて、現在、この国道6号は25メートルございまして、丁度、新金線と交差する部分では、将来立体交差になりますので、35メートルの都市計画の幅員になっています。すぐには、立体化にはできないけれども、都市計画されたのが昭和41年ということで、既に40年経過しています。平成16年度に方針を変えまして、立体化をすぐにするのではなくて、将来の都市計画案の用地を買わせていただいて、当面は、車道4車の部分を6車線に広げようという形で平成16年度に葛飾区さんのご協力をいただきながら、地元説明などを行いまして、現在、用地買収等に着手しているところでございます。このJR新金線との交差部ですが、将来は立体化ということで法指定されておりまして、暫定的に平面拡幅しなければいけないということで、JR東日本さんを含む協議をさせていただきまして、立体化の協議には東京工事事務所さんに来ていただきまして、暫定拡幅で行くということで千葉支社さんの方に暫定拡幅の話、まだこまかい施工協議の方は終わっていないですけれども、暫定的に拡幅させていただくということで協議をさせていただいております。国道6号線の新宿拡幅事業というのは、将来の都市計画の幅の中の用地で、将来立体になるのですが、暫定的には下からしようということで動いております。関連して長くなりましたが、以上です。

事務局 ただいまの御説明も含めまして、ご意見などお願い申し上げます。

警視庁

首都国

警視庁

首都国

警視庁

首都国

警視庁